

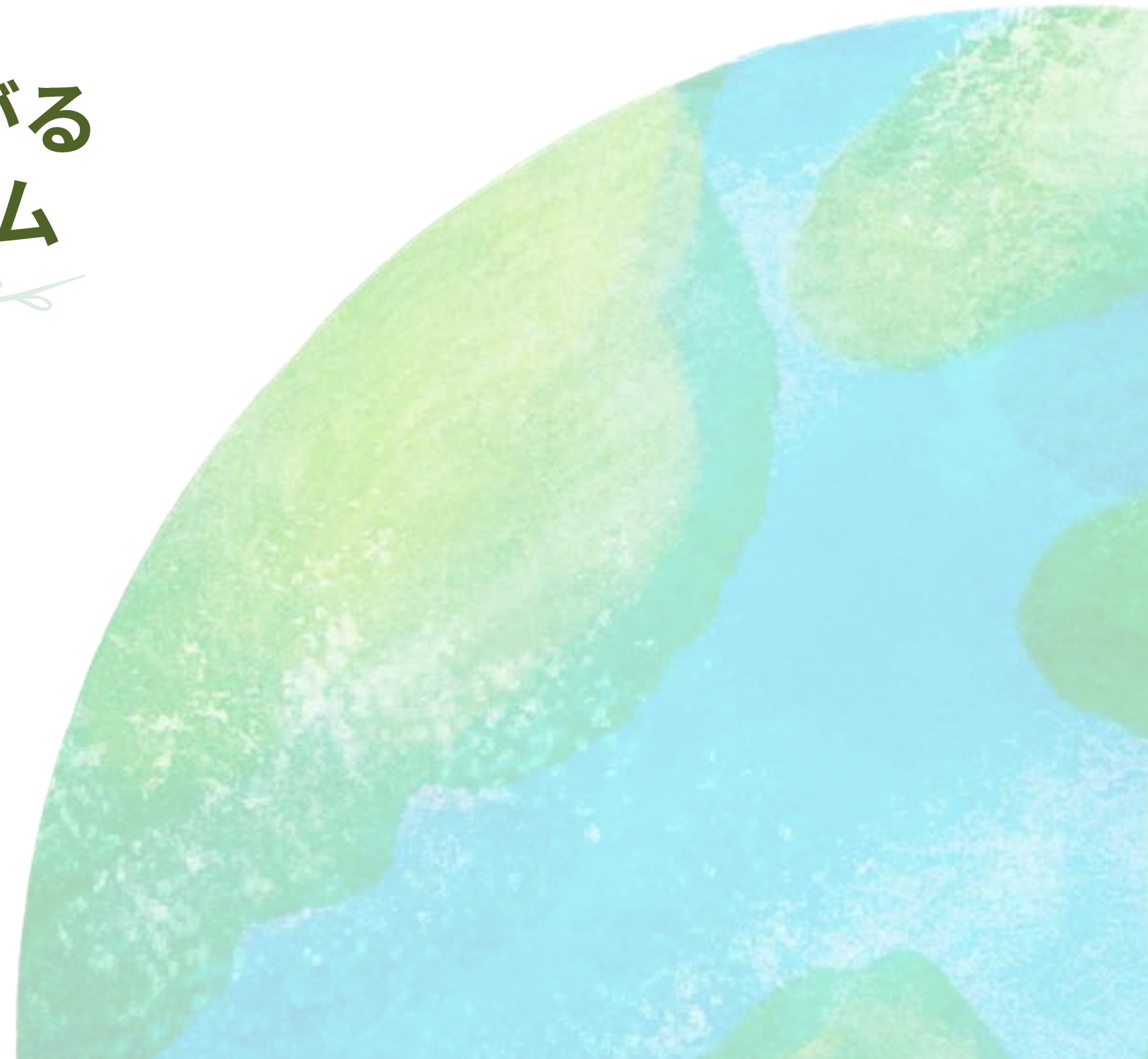
🌳 アクションプラン 🌳

サステナビリティアクションに繋がる コラボレーションプラットフォーム



2026.7.22 ISAP2026 PS-4

池岡 拓登



プロフィール

Profile

池岡 拓登

Ikeoka Takuto

【私を表すキーワード】

- ・分野を跨ぐ学習/知識
- ・ネットワーク(国内外)
- ・ボランティア精神

🌳 経歴 🌳

- ・神戸大学 学士号：国際人間科学部 環境共生学科
- ・University of Jyväskylä (Finland) 修士号：
Corporate Environmental Management
- ・Global Green Growth Institute (Internship, Seoul)
- ・ビジネスコンサルティング会社勤務



これまでの活動

Past Activities

🌳 フェアトレード（学生団体@Kobe）

神戸大学国際協力NGO PEPUPにて、
フェアトレード商品の販売・イベント運営



🌳 開発系国際機関（Internship@Seoul）

世界50カ国以上に支部を有する国際機関のソウル本部
にてグローバルサウスの持続可能な開発支援に係るリサーチ



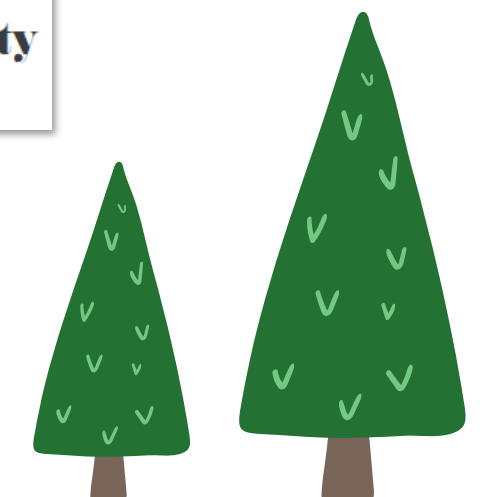
🌳 ネイチャーポジティブ（リサーチ@Finland）

フィンランドの大学院で、飲食業に係る環境負荷算定を実施
（カーボン・生物多様性フットプリント）



🌳 市民活動（参加活動例@神戸&東京）

NPO法人 Peace & Nature：植樹・農業等の野外体験活動
ICHIGO BLOOM：Climate Fresk等の屋内ゲーム型学習 等



【課題意識】

以下のようなハードルにより、関心ありでもアクションを起こせないのではないのでしょうか？

- 多忙な中、モチベーション維持が必要（特に社会人以降）
- 活動・ネットワーキングの機会が少ない/情報不足
- 専門知識・アイデアの拡大&アップデートが必要

コラボレーションを梃子に、
サステナビリティアクションを身近にする機会の創出
（アイデアのプラットフォーム）

目指すビジョン（2/2）

Vision

経験から導いた個々人のアクションに必要な要素

知識

×

感情

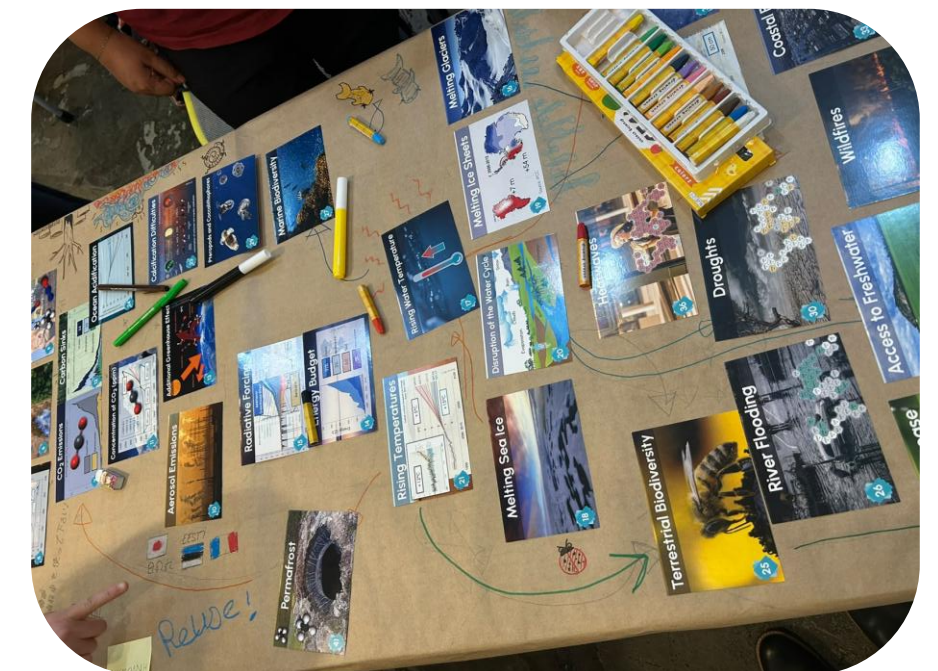
+

活動契機/機会

知識と感情両方を養いつつ、かつ
行動を促進する情報提供で機会を生み出し
個々人のアクションに繋げることが目標

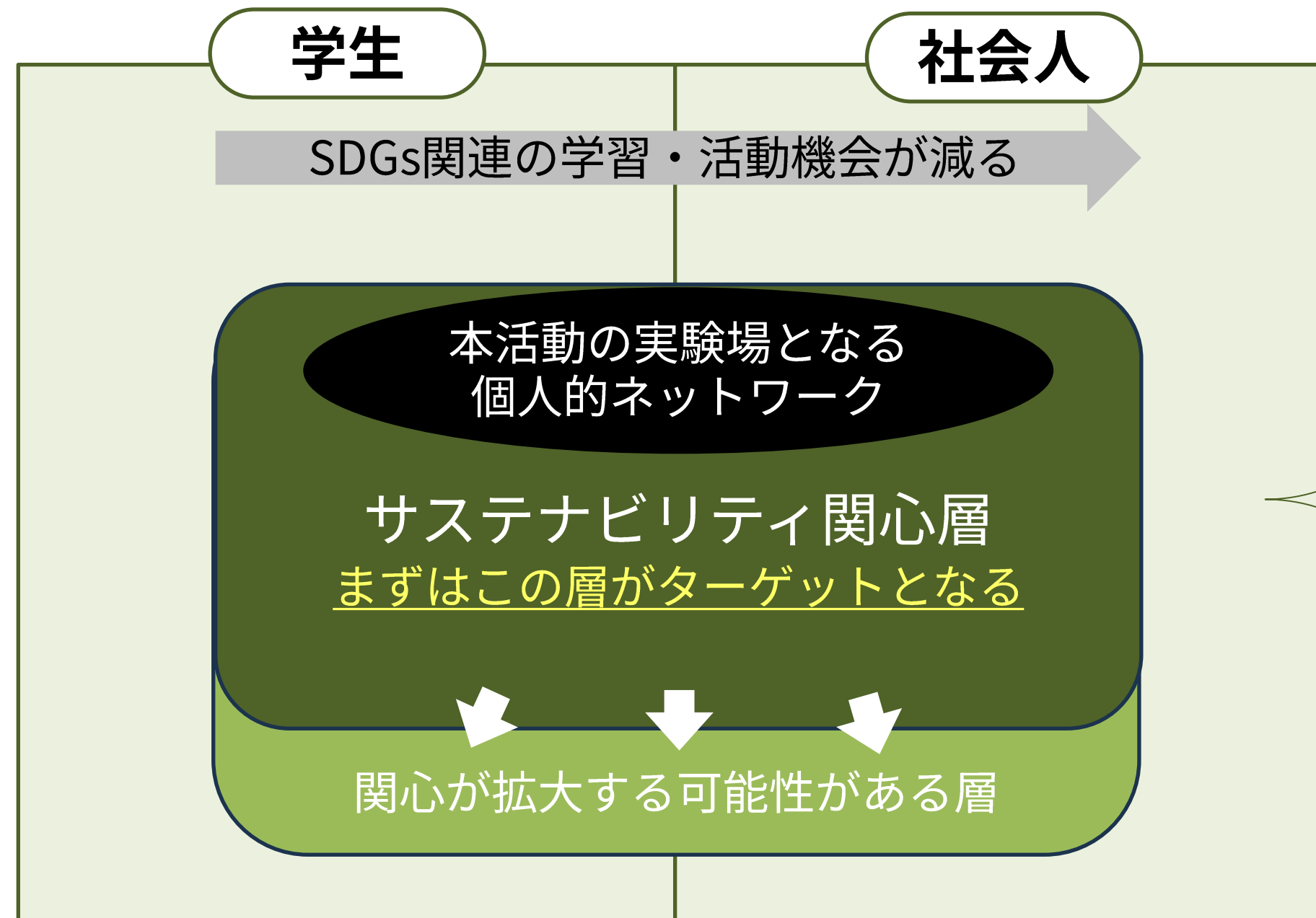
【背景】

国籍・年齢を問わない
活動の場・アイデアのシェアが
モチベーションとなったため、
そうした機会をさらに広めたい

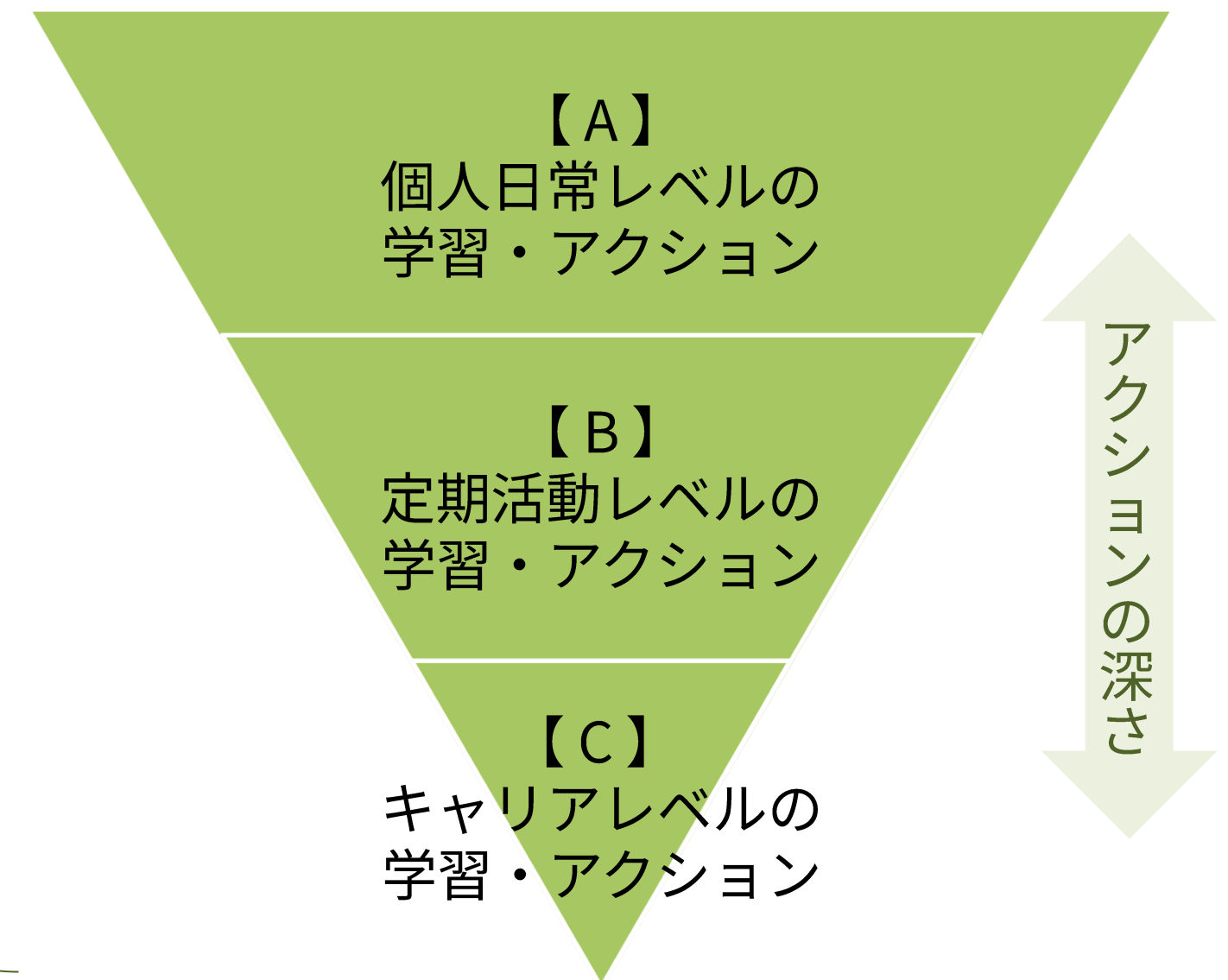


【参考】コンセプトイメージ：ターゲット

Concept & target



ターゲットのアクションパターン



実施難易度

低

高

A：日常レベルの
学習・アクションへB：週末/定期レベルの
学習・アクションへC：キャリアレベルの
学習・アクションへ

Action①

クラウドによる情報共有（掲示板のイメージ）テーマ別に、アクションのヒントOR活動機会発見
に繋がる情報を整理・共有

Action②

登壇者・参加者を募る形式で学習会開催（オンラインベース）

サステナ活動を実施している方にボランティアで登壇・活動紹介いただきディスカッション

【共通】強みの科学的バックグラウンド・国際性を
活かした情報共有・学習会を企画したい

2026/7

短期計画

- ・ 個人ネットワーク/リソースを活用した、**少人数かつプライベートの交流**
- ・ 個人サイト等で成果の小規模公開は実施
- ※ Google環境等の個人利用を想定するが、ユース団体のコミュニティを借りる検討も

2028/7

**1年成果
イメージ**

- ・ 活動のヒント/機会の情報まとめ作成
- ・ 国内2回 & 英語2回のイベント実施

2030

中・長期計画

- ・ 経験&ネットワーク強化による活動本格化
- ・ 情報の一般公開・展開強化
(関心のある社会人・学生が広く対象)

【ビジョン】
サステナビリティ
アクションを身近に

長期的には、サステナビリティ関心層の拡大も目指すイメージ

想定課題

- ・ 自分の準備時間の確保
- ・ 特に学習会実施時の参加者・登壇者確保
- ※ なお、英語コミュニケーションが可能な参加者の確保も必要
- ⇒ まずはネットワーキングで準備予定

上記に加え、

- ・ 大人数コミュニティとなった際の
情報・イベント運営
- ※ 大量ユーザーによる公開情報の編集は現状想定できていない (100名迄)
- ・ ネットワーク外の登壇者・参加者確保
- ・ 将来的には、無関心層の巻き込み

THANK YOU!

連絡先

Linkedin: <https://www.linkedin.com/in/takuto-ikeoka/>

Email: maburutaku@gmail.com



ネットワーキングの目的

本アクションプランへの関心、ニーズ、アドバイスのお伺い
(ユースに限らず、参加者 or 登壇者として関心のある方、またご意見をお持ちの方など)

ディスカッショントピック

- 普段どのようなアクションを行っているか/行いたいのか
- サステナビリティアクションに感じているハードル
- アクション促進の機会/課題 (ユース および 全世代)
- (あれば) 本アクションプランへのご意見
※Google Cloud等オンラインツールを活用した、大規模な情報・
コミュニティ管理に係る技術的なアドバイス 等も歓迎です

